



校報

水糸者

No. 1264

元年度・第123号

病気に負けない丈夫な体を！

…規則正しい生活(運動、食事、睡眠)が基本となります…

町内でも既に学級閉鎖があったように、今年はインフルエンザの流行が始まっています。本校でもインフルエンザ罹患児童が出始めていますので、手洗い、うがいなどの予防を徹底していきましょう。



〔3日、13時における本校の状況〕



- ・インフルエンザの予防接種を済ませた児童数 … 110人
- ・体調不良による欠席や早退児童数 … 5人
- ・現在、インフルエンザに罹患している児童数 … 1人
(インフルエンザ様疾患も含む)

寝不足や季節にふさわしくない薄着での生活は、インフルエンザや風邪に罹患する可能性が一気に高まります。これからも季節に合った服装を含め、規則正しい生活を送り、体の抵抗力を高める事が大切となります。ご家庭でもお子さんの体調管理と季節に合った服装には十分にご留意されますよう、お願いいたします。

なお、本校のインフルエンザについての対応については裏面にも掲載したとおりです。

間もなくなわとびグランプリ！

縦割り班で練習に励んできた成果を発揮する「なわとびグランプリ」が間もなく開催されます。練習もますます熱を帯びてきました。休み時間の体育館や校庭は子ども達のかげ声や歓声が響いています。頑張れ、種小っ子！

〔開催日時〕 12月5日(木) 13時から13時35分

〔会場〕 種市小学校・体育館

*跳べない子や苦手な子をやさしくお世話する
種小っ子の姿をたくさん目にするはずです。
保護者の方の見学や応援もできます。



インフルエンザに十分なご注意を!

1. 本校が行っているインフルエンザを含む感染症に対する感染予防対策について

- (1) ていねいな健康観察や流行期の土・日、祝日の過ごし方の徹底をしています。
- (2) 季節にあった服装の他、手洗いやうがい、マスクの着用、咳エチケットの徹底をしています。
- (3) 体調不良の児童については、保健室で検温を実施し所見が認められる場合は、インフルエンザへの感染の疑いもありますので、早期治療と蔓延防止のためにできる限り早退をさせ、速やかな確実な受診をお願いしています。
- (4) 抵抗力のある体つくりのため、給食は好き嫌いをしないで食べきるように促しています。
- (5) 来校者用消毒液を準備し、来校者に消毒をしてもらう。
- (6) 体育館での集会活動や清掃時にはマスクを着用させています。
- (7) 教室内の換気と湿度管理をしっかりと行っています。



2. 各家庭へのお願いについて

- (1) 登校時に、お子さんの様子を十分に観察するようお願いいたします。
その時に熱や咳、のどや関節の痛み等の症状がある場合、無理に登校させずに**必ず医療機関を受診**するようにしてください。(早期受診が早期回復につながります)
- (2) 緊急連絡先と緊急時の帰宅先について、以前と変更があった場合はお知らせください。
学校閉鎖措置(学年・学級閉鎖を含む)となった場合や感染が疑われる児童を下校させる場合、保護者の方々にご連絡をいたしますので、緊急連絡先と緊急時の帰宅先について、以前と変更があった場合は速やかに学級担任にお知らせください。
※緊急メール送信システム「まち comi」への登録をお願いいたします。
- (3) インフルエンザに罹患した場合や罹患が疑われる場合。
 - ①学童やスポ少、習い事などへ行かせないでください。自宅で安静に過ごしましょう。
 - ②お子さんの登校の可否については、医師の判断となりますので医師の指示に従って行動してください。
 - ③インフルエンザは高熱時ではなく、解熱後の咳に多くの菌が含まれ排菌される疾患ですので特にも解熱後の咳には注意をしてください。
 - ④罹患した児童は概ね1週間の治療、休養が必要となりますので、その場合の過ごし方についても各家庭内で話し合っておいてください。
- (4) 医師が診察する前に市販の薬を服用しない方がよいと思われます。
診断前に市販薬を服用すれば、症状が軽減されてしまい、医師が正確な診断ができなくなる場合もあります。市販の薬を服用する前に、必ず受診して医師から処方された薬を服用するようにしてください。
- (5) お子さんに『マスクを2枚』持たせ、登校させるようお願いいたします。



インフルエンザの潜伏期は1～5日間(平均2日)ですので、週末に感染していれば翌週の中ごろには発症する事となります。

週末にお出かけになる場合、マスクの着用はしっかりと行いましょう。
体調不良の子は登校させないで、速やかに受診をさせてください。

今後も予防と早期受診・治療に努めましょう。

